



**自然の中で工夫を凝らし、環境に
合わせて生活する術を会得しました！**



平成 28 年 6 月 29 日 (水)
～ 30 日 (木) 実施
5 年生 林間学校

6/29 (水) 朝、霧雨模様の福沢小学校を、5 年生は「足柄ふれあいの村」へ向けて出発しました。昨年に続いて福沢小学校の林間学校は雨を心配してのスタートとなりましたが、「自然とふれあうことを通して……」という林間学校のねらいを踏まえ、“自然の流れに身を任せ、その中で工夫を凝らしていくことを楽しもう”と、たいへん前向きな気持ちで、元気いっぱい出掛けていく姿はとても頼もしく立派でした。(歩き始めたら、雨も上がりました。)



活動も、雨の影響で多少の変更を強いられたことはありましたが、“そんなのへっちゃら！”とばかりに、次々と計画を実践し、体験を深めていきました。湿度の影響を大いに受けるため、心配された火起こしも、若い力と熱いハートで見事にクリア！ おいしいカレーライスができました。自分たちで作ったカレーライスを、みんなで「おいしい！」と言い合って食べる味は、また格別ですね。

心地よい疲労感とともに福沢へ帰ってきた5年生でしたが、翌7月1日(金)は、もう元気いっぱい、たくましい成長の跡がうかがえました。梅雨空の中、不思議なことに二日間とも、歩行移動や食事作り、ナイトハイクなどの時間帯で、雨の心配は無用でした。

5年生の今後に、思わず大きな期待をしてしまう素晴らしい林間学校を体験してきました。



1 心を整える 2 みんなの心を助ける



平成 28 年 6 月 28 日 (火) 朝会
教育相談コーディネーター
妹尾 尚悟 教諭からのお話

雨の降らない日が続いても、関東地方では唯一水不足とは縁遠い神奈川県ですが、梅雨の後半のこの時期は、長雨が続き校舎内での生活を余儀なくされました。必然的に児童同士の距離が近くなり、じっくり友達と打ち解けることができた反面、エネルギーを持って余し、分別無くはしゃぎまわったり、廊下で大きな声を出して、友達や他のクラスへ迷惑をかけてしまったりするような姿も、残念ながら目立ちました。

しかし、そのような中行われた6/28(火)の朝会では、入・退場時から、たいへん静かに落ち着いて話を聞くことができました。今回のねらいは、新年度が始まって三ヶ月が経ち、自分や友達、学級や学校全体の中で気付いたことや気にかかっていることなどを振り返り、7月の相談週間や個別面談、さらには夏休み、夏休み後の生活へつなげていこうというものでした。その中で、福沢小学校の教育相談コーディネーターの妹尾教諭から、

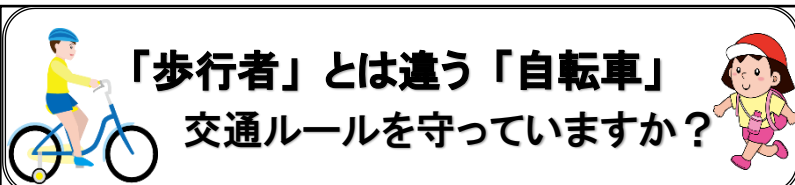
「心が疲れてしまっている友達のことを理解し 支えられるようになりたいですね」
「先生たちは みんなの心のイライラやむしゃくしゃした気持ちをなんとかしてあげたいと いつも考えています」

といった内容を、お母さんから譲り受け大切にされている四十年物(!)の筆入れを提示しながら話していただきました。

また保健室前のハートフルボックスの活用や、市費ハートフルスタッフ、スクールカウンセラー、養護教諭等との相談についてなど具体的な事柄から、心の健康の大切さや「大らかで優しい心を持とう！」という温かい呼びかけがありました。



夏は一般社会との接点が増えます。子どもでも社会では一人の人間です。心身ともに健全に成長する夏休みにしましょう。



福沢小学校では7/8（金）に3、4年生を対象に交通安全教室を実施しましたが、自転車の交通ルールを学ぶ機会は、それほど多くないのが現状です。

福沢地区の住民の方々からも、時々、子どもたちの自転車の乗り方について御意見をいただきます。「路地から自転車で急に飛び出され、轆きそうになった。」「住宅地内の道路で自転車を乗り回して危険である。」等。

都市部では、通勤用自転車レーンの設置など、今や社会的な問題にまでなっています。

例えば「左側通行」など、自転車を走らせるのは、歩きとは違うルールなのですが、残念ながら、その自転車のルールを正しく守って走行している人は、多くはないようです。そのため、自転車事故が多く発生しているとのこと。

昨年6月1日から道路交通法が改正され、自転車の交通違反が厳罰化となったことは、記憶にも新しいところです。

自転車は、「試験合格による免許証の要らない『車両』の扱い」であり、交通ルールが適用されます。右の表は自転車の仲間です。これらと同じ扱いとなります。歩行者の立場からは、どう映るのでしょうか？

学区内に酒匂川サイクリングコースを有する福沢小学校です。ポタリングなどのマナー向上にもつなげたいですね。



自転車の仲間

「軽車両」とは？

～自転車は法律上、こんな乗りものたちと一緒に～

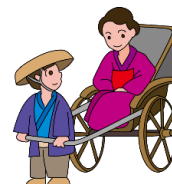
★自転車

- 二輪の自転車
- 三輪以上の自転車
- 側車付きの自転車
- 電動アシスト自転車



☆荷車

- 大八車
- リヤカー
- 屋台



☆人力車

☆そり

※ 馬車、牛車、馬そりなど、動物によって引かれるもの

☆山車（だし）

☆牛、馬、象などの動物

※ 人間が乗っている場合

〇歩行者が、これら軽車両との事故に遭遇した時のダメージの大きさは、たやすく想像できますね。自転車も軽車両の一種であることに留意しましょう。

自転車好きが増えています 自転車事故も増えています

季節のたより

8/5～8/21の日程で、リオデジャネイロオリンピックが開催されます。次の2020年は、いよいよ東京でオリンピック開催ということで、日本中の注目度が高まっています。御存知の方も多いでしょうが、リオデジャネイロオリンピックの新種目（復活種目）として、「7人制ラグビー」と「ゴルフ（112年ぶり）」があります。両種目とも、日本代表は出場するので、たいへん楽しみです。

15人制のラグビーは、高校での体育の授業時の体験や、近年の日本のラグビーブームもあり、目にしたことはありますが、7人制ラグビーをしっかりと観戦（TVを含む）したことは、残念ながらありません。試合時間は短いのですが、フィールドは15人制と同じで広いため、ランニングの技術やスタミナなどが勝敗の分かれ目および見どころとなるようです。

一般人にはレジャーと見做されているゴルフですが、プロやオリンピックでは、屈強なメンタルと頑強な体躯を必要とされるハードなスポーツなのです。

因みに、ラグビー、ゴルフの漢字表記を御存知でしょうか？

ラグビーは、「闘球（とうきゅう）」…読んで字の如く、なんとなく納得できます。

ゴルフは、「打球」とも綴りますが、「孔球（こうきゅう）」と表記するそうです。「孔＝穴」ですから、なるほどこちらも納得ですね。

では、右の漢字はどんなスポーツを表しているのでしょうか？
答はあえてお知らせしませんが、オリンピックをTV観戦しながらでも考えてみていただければ幸いです。（担当）



- 1 避球（ひきゅう）
- 2 鎧球（がいきゅう）
- 3 送球（そうきゅう）
- 4 氷球（ひょうきゅう）
- 5 門球（もんきゅう）